

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	国内都市交流事業				シート番号	008-031
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化	課 評価責任者(課長名)
						辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	文化芸術活動の振興	無
	2	事業開始年度	昭和 61 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	東吉野村とはホテルの提供を受けたことを契機に、堺市東吉野村キャンプ場が開設されるなど交流が活発化し、また、種子島とは鉄砲の伝播の歴史から堺まつりや、(種子島)鉄砲まつりへの相互参加で交流が発展したことから、両都市と昭和61年10月18日に友好都市提携調印を行った。田辺市とは共に熊野街道でつながる地として平成26年5月3日に友好都市提携調印を行った。東大寺サミットについては、東大寺建設に関わった都市との交流として、美原町から引き継いだ。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	東吉野村、種子島(西之表市、中種子町、南種子町)、田辺市住民と堺市民の相互交流。金沢市・高松市住民と堺市民の相互交流。			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	堺まつりへの招聘をはじめとする行政各分野における、本市と国内友好都市等との交流を深めることにより、お互いのまちの発展に資することを目的とする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・東吉野村小学生社会見学の受け入れ ・種子島鉄砲まつりへの参加 ・堺まつりへの招待 ・田辺市小学生社会見学の受け入れ ・東大寺サミット(東大寺の建立に関わった市町村で構成されるサミット)への参画 ・金沢市及び高松市との文化観光都市交流事業の実施 			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

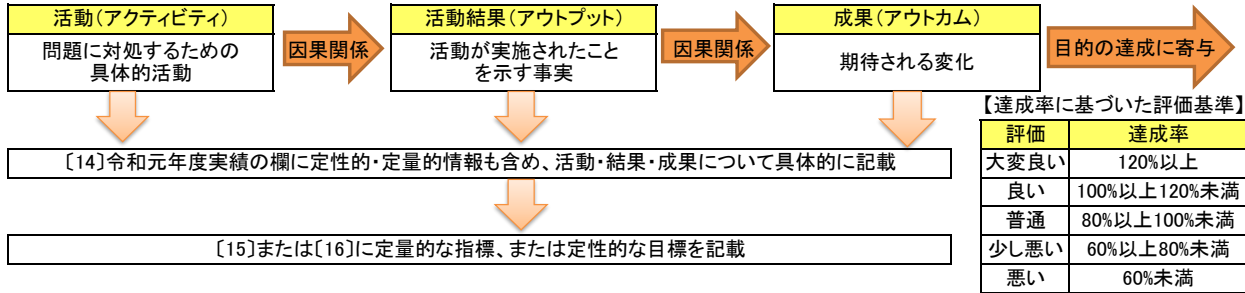
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	2,917	2,352	663	342	462	200	535	
	主な事業費内訳	国内友好都市提携30周年記念式典	千円	0	0	0	0	0	0	0
		東大寺サミット開催負担金	千円		0	150	150	0	0	150
		文化観光都市交流事業負担金	千円	2,099	2,000	0	0	0	0	0
		その他(旅費等)	千円	818	352	513	192	462	200	385
		国・府支出金	千円							
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
		その他()	千円							
		一般財源	千円	2,917	2,352	663	342	462	200	535
	12	人件費 (b)	千円	3,280	3,280	3,280	3,280	3,240	3,240	3,280
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	6,197	5,632	3,943	3,622	3,702	3,440	3,815	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	国内都市交流事業	シート番号	008-031
-------	----------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	<ul style="list-style-type: none"> 東吉野村小学生社会見学の受け入れ 東吉野村まるごとフェスティバル特産品展示販売コーナーへの出展 第50回種子島鉄砲まつりへの参加 塚まつりへの招待(東吉野村、種子島(西之表市、中種子町、南種子町)、田辺市、高松市) 第54回さぬき高松まつり出席 塚市小学生等が田辺市を訪問し「熊野本宮子どもエコツアー」の開催 「田辺農林水産まつり」での塚の特産品販売 ハーベストの丘農産物直売所「またきて菜」において特産品を販売(東吉野村、種子島(西之表市、中種子町、南種子町)、田辺市) 東吉野ふるさと村にて、塚市東吉野キャンプ場を夏期間のみ開設 						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		国内都市交流回数	回	目標値	15	15	20	5
			実績値	14	25	18		
			達成率	93%	167%	90%		
	評価		普通	大変良い	普通			
	算出方法・設定根拠など		まつりへの参加や社会見学の受け入れなど友好都市との交流を実施した回数(都市数で計上)。今年度は、コロナの影響によりまつりや社会見学が軒並み中止となっており、その他のイベントについても開催未定であることから、ハーベストの丘での特産品販売のみの目標値とした。					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
		達成率						
			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			目標値					
			実績値					
		達成率						
		評価						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	国内都市交流回数	回	14	25	18
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,632	3,622	3,440
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	402,286	144,880	191,111
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)
19		<p>国内友好都市、文化交流都市ともに親交・交流を深めることができた。目標が不達成となった原因である実施事業数の減少理由は以下のとおりであり、やむを得ないものであったといえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 台風による中止(東吉野村ふるさと村での宿泊交流、塚・アセアンウィークにおける田辺市の観光プロモーション) 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に伴い、会場となっていた大仙公園が使用できなくなり該当事業が中止となったため(塚市農業祭における特産品の販売) 単年度実施事業の減少(東吉野ふるさと村での塚市青年少年指導員連絡協議会主催の施設研修会) <p>次年度についても、新型コロナウイルス感染症の影響により、祭やイベント等が中止されることが予想されるため、目標値を20から5に引き下げる。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	国内都市交流事業	シート番号	008-031
-------	----------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 本事業においては、広い分野にわたる交流を行っており、友好都市の小学生が社会見学として本市を訪れることや、本市の伝統産品を友好都市でPR・販売すること、双方の都市で開催される祭典への参加といった国内友好都市間交流を通じて、都市の活性化やまちの魅力向上等を図っている。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 特になし	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 ・各都市で行われるまつりへの出席 ・塚まつりへの招待 ・東吉野村小学生社会見学の受け入れ ・塚市小学生等が田辺市を訪問し「熊野本宮子どもエコツアー」の開催 ・東大寺サミット(東大寺の建立に関わった市町村で構成されるサミット)への参画	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 都道府県をまたぐ移動があるため	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	都道府県をまたぐ会合等についてはWeb上での実施を推進することが感染予防の観点から有効と考えられるため。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、都道府県をまたぐ人の移動を伴わない交流のあり方を見直しを検討していく。		